

## ファルコンステークス

時計がかかり、外を回して  
直線スピードを発揮するのは難しい馬場を想定。

例年の当レースでも有利な距離短縮。  
前走 1600m 以上の重賞を使っている馬力血統を狙います。

本命はオタルエバー。

父リオンディーズ。キングマンボ系は当コースの特別戦の成績も優秀。

母系の良さを引き出すキングマンボ系。  
母父のリダウツチョイスはオーストラリアの超一流種牡馬。  
体力の完成度の早さとスプリント能力は世界レベルの血統。

2018 年は後に芝 1200m の G1 を勝つミスターメロディが 1 着で、  
2 着のアサクサゲンキも芝 1200m の重賞勝ち馬。

時計がかかった当レースでスプリント指向の  
能力が要求されていたのも強調材料。

前走は逃げずに惨敗。  
馬の力をまったく出せなかったヒトが反省しているはず。  
今回は能力を発揮できる積極策で巻き返しを図るでしょう。

相手本線もデインヒルの影響を強く受けた  
世界のスーパーサイヤー、フランケルの産駒ショウナンハクラク。